

温かい 繋がる 支え合う 学び合う

山梨 YMCA 岡島デイサービスセンター

ぶどうの木



〒400-0031

甲府市丸の内1-21-26

甲斐物産ビル7F

Tel・Fax:055-235-5021

e-mail:grape@alto.ocn.ne.jp

ぶどうの木のご利用につきましては上記まで御相談ください。

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。ヨハネによる福音書15章

家族・デイ・地域をつなぐノート

ぶどうの木では、開設当時からご利用の方のご家族と職員との連絡方法として、「連絡ノート」を用いています。ご利用中の健康状態と食事・排泄、入浴や機能訓練の様子などの具体的記述の他に「コメント欄」を設けています。

この2月、97歳を迎えられた杖歩行のHさんの「デイからのコメント欄」に次のように記録して、お持ち帰りいただきました。「朝は冷え込みましたが、元気にお見えになりました。ご自分で靴を履き替えてコートをお脱ぎ、手を洗って席に着きます。この一連の行動を職員の手を煩わせないように一生懸命ご自分で動いてくださいます。午前中は入浴・体操をしっかり行いました。トランプも楽しみました。食事はきんぴらごぼう以外はほぼ全量召しあがりしました。午後は木製パズルに取り組みました。今日は体調が落ち着いていた様子で、一日横にならずに過ごされました。いつも『ありがとうございます』と声をかけてくださるのが嬉しいです」これに対し、次のご利用日に「ご家族からのコメント欄」に同居のご長男が次のように記述してくださいました。「デイサービスに行く日は誰よりも早く起きます。そして起きるように催促されます。時間があれば自分で着替えて待っています。しかし、行かない日にも同じ行動をとることがしばしばあります。その時は、がっかりした様子を見せます。デイサービスで人と触れ合うのが楽しいのでしょうか」と。ご家庭での様子

にわかり、職員もこれを読ませていただき、皆元気を頂いて笑顔になります。

やはり、2月中旬の連休明け、Tさんの連絡ノートには、別居のご子息のコメントと共に行楽地で写されたTさんの笑顔の写真が3枚添えられていました。「休み中に親子で楽しみました」とのこと。認知症のTさんは「え!!? いつの写真?」と一日前の出来事を忘れていらっしやいましたが、きっと心の安定に繋がったのでしょう。お一人住まいのTさんの徘徊が少なくなったと感じられます。別居のご家族の応援を得て一人暮らしも続けられるのだと納得できました。また、この「連絡ノート」は、ご利用の方を中心に、訪問看護師や主治医、ケアマネージャーとの情報交換の手段ともなっています。訪問された看護師さんが一人暮らしの方の内服の状況を記述してくださるなど、広く活用していただくことで、安全・安心に繋がれると実感する昨今です。帰宅時間が迫り、大忙しの短時間での記録となりますが、皆様からの反応を楽しみに今後も努力して参りたいと思います。お気づきのこと、ご意見等もお待ちしています。(Hさんのご家族からは原文のまま、ここに掲載させていただきますことをご了解いただいております。感謝します。)

管理者 小野 興子

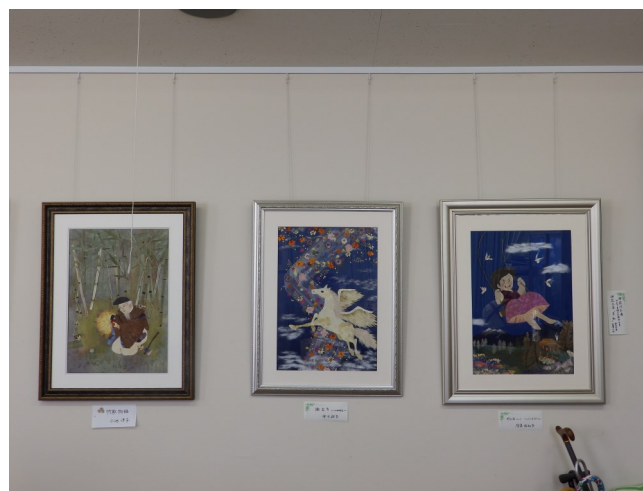
ぶどうの木ギャラリー1月～2月

この2つの写真に写る絵。なにか違和感はありませんか?

そう、これは絵の具などではなく、押し花で作られています!

クリスマスの飾りが終わって、1月「今年もよろしくお祈りします。」から早3ヶ月。ぶどうの木ギャラリーは既に2回も作品の入れ替えが行われています。ぜひお見逃しな

左「あ、飛んじやった！」有泉佐和子さん



左から

「竹取物語」 小池淳子さん

「旅立ち〜ペガサス〜」

市川政子さん

「やっほー!〜ハイジ〜」

有泉佐和子さん

ボランティアさん便り10

ぶどうの木のお弁当 ～黒豆の力～

出山 治子

現在私は月2回、昼食とおやつ準備を中心に、ぶどうの木でボランティアをさせていただいています。伺う時はいつも、「今日はどんなお弁当かしら」と楽しみにしています。

最近気付いたのですが、昼食のおかずの中に、しばしば黒豆の煮豆が入っています。私が黒豆を煮るのは年末ぐらいですし、デパートやスーパー、コンビニ等で多量のお弁当が売られていますが、黒豆入りのものを見かけたことはありません。

黒豆は大豆の一種です。私の手許に以前からある本、阿部絢子著「たべもの薬箱」によりますと、大豆の成分は実に栄養豊富で、さまざまな効用があります。大豆が“畑の肉”と言われるのは、大豆の主成分蛋白質が動物性蛋白質とよく似ているからだそうです。また、大豆の脂質は血中のコレステロールを低下させる作用があり、ビタミンB1とEはエネルギー代謝を盛んにして疲労回復に効果があります。特に黒豆にビタミンB1が多く含まれており、少量含まれているサポニンも肝機能の改善や動脈硬化予防に役立つとのこと。黒豆の煮汁は喉に良いと昔から聞いていましたが、この本の中でも「風邪の咳と喉に黒豆茶を」とあり、薬用には黒豆が最も効果的と明記されています。黒豆は大豆より価格も高いのですが、あえてその黒豆を昼食に度々加えていただいている

ボランティアさん便り11

歌を通じて関わるということ

古屋 千枝子

「ぶどうの木」の歌唱ボランティアに参加して早3年になります。この施設の雰囲気の良いこと、また小野さんを中心に医療従事の専門家が揃い、スタッフのサポートをする方の殆どがボランティアの方々に運営されていて、利用者の一人ひとりに合ったケアをされていて素晴らしい環境です。何よりキリスト教の精神に基づき、祈りのある施設であり、利用者の皆様も自然体で穏やかに過ごしています。ここでは、私は自分の肉声で皆様にリードしていますが、利用者の過ごした時代を考えながら、唱歌や童謡、懐かしい歌などを選んでいきます。皆様から歌の中に出てくる古い言葉の意味を教えて頂くこともあり、讃美歌が歌えることに感謝し、自分自身も声を出して共に楽しんでいます。

私は山梨英和中・高校を退職して23年になります。その年から数箇所の高齢者施設でボランティアを行っていますが、各施設の運営状況も利用者の状態も異なり、歌う曲目も指導方法もその施設に合わせて行っています。その利用者の中に英和卒業生やクリスチャンの方も居て、讃美歌が歌える施設の希望者も有り、キリスト教主義の老人ホームができないかと切望していました。「ぶどうの木」の発足を何より喜ぶと共に、ここでボランティア活動をさせて頂けることに感謝しています。ますますのご発展をお祈りします。

職員へ突撃インタビュー？

～なんでもできる羽中田さん～

日々の事務や介護、ちょっとした気配りまでなんでもこなしてしまう職員の羽中田さんに質問してみました！入社して1年の露木から気になることを聞いてみました。

Q. 羽中田さんは他の介護施設で働いたことってあるんですか？

A. ないですよ。英和中学・高校の事務を退職してからぶどうの木に来ました。

Q. 私（露木）はここで働き始めてまだ1年なので利用者さんや職員の皆様についてもまだ知らないことがいっぱいなんですけど、ぶどうの木に入るようになったきっかけとかはあるんですか？

A. もともと最初の1年は月2回ほど来るボランティアだったんです。管理者の小野さんに誘われてぶどうの木の知りませんでした。それで1年程たったある日、雨宮さん（看護師）に「ヘルパー持ってるんでしょ？ぶどうの木は介護士がいなくてたぶん声かけられるから入って！」みたいなことを言われて、それで、でしたね。たぶん言った雨宮さんは忘れてると思うけど（笑）
（その後確認したら忘れていました・・・）

Q. 最後に、ぶどうの木で働いて一番楽しいと思うことは何か教えてください。

A. 学校で働いていたときは10代ばかりでしょう？あまり変化がないの。それに比べて、ここにくる人たちは経験積んできた人たちばかりでいろいろな変化を見せてくれる。いいところも悪いところも毎日変わる。だから毎日みんなと会うことが一番楽しいと感じることなんだと思います。

露木：ありがとうございました。

今のなんでもできる羽中田さんのルーツは、全く新しい介護という畑にいきなり飛び込んでいろいろなことに気

ケア塾 2月28日開催

視覚障害を持つ高齢者への配慮、介護の注意点等を学びました。職員、ボランティア、地域の皆様など、多くの方が参加し、有意義な時間を過ごすことができました。



思い立ったが吉日？

当日いきなりお茶会が始まる。そんなぶどうの木、2月は利用者さん自らほうとう打ちをしてくださり、打ち立てのほうとう

